

第16回 生理学研究所 生理科学実験技術トレーニングコース

日時: 2005年8月 1日(月)午後 ~ 8月 5日(金)

場所: 自然科学研究機構 生理学研究所(明大寺地区、山手地区)

【講演】

「大脳の局所神経回路」

川口 泰雄 (生理学研究所 大脳神経回路論部門)

【実習】

位相差断面電子顕微鏡の原理と実践

凍結断面レプリカ免疫標識法

in situ hybridization法を用いた二重染色法

超高压電子顕微鏡による生物試料の立体観察

局所神経回路構築の形態学的解析: 光顕2重染色法

局所神経回路構築の形態学的解析: 超薄連続切片シナプス観察法

2光子励起顕微鏡法によるシナプス・開口放出の研究

パッチクランプ基礎実験技術法

パッチクランプバイオセンサー法によるATP 放出解析

穿孔パッチクランプバイオセンサー法による細胞内シグナル伝達解析

パッチクランプバイオセンサー法による温度受容解析

in vitro 発現系を用いたイオンチャンネル・受容体の機能解析

スライスパッチクランプ法: 初心者体験コース

スライスパッチクランプ法: 一般コース

ゼブラフィッシュを用いた神経回路機能の解析

摂食・飲水行動発現機構入門

電気生理学及び心理物理学的手法による視覚メカニズムの解析

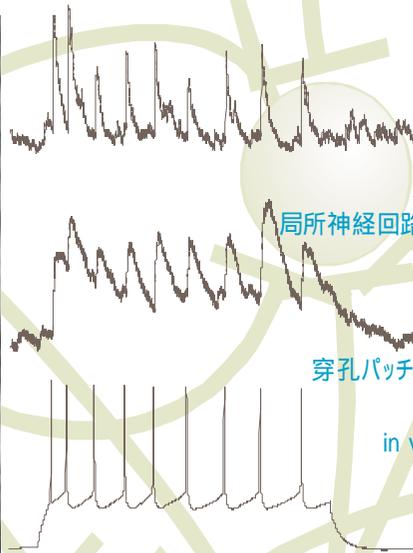
麻酔下動物での電気生理実験

慢性動物実験法入門

脳磁図によるヒト脳機能研究の基礎

脳機能画像解析入門

生理学実験のための電気回路・機械工作



写真とデータは、大脳皮質神経細胞からのtriple-patch同時記録

参加対象: 大学院生(修士, 博士), 学部学生, 若手研究者(企業研究者を含む)

募集人員: 約150名

受講料: 10,200円(予定)

申込方法: 2005年 5月 1日(日) ~ 6月 3日(金)にオンライン登録

主催: 自然科学研究機構 生理学研究所

共催: 日本生理学会, 日本神経科学学会, 文部科学省特定領域研究「統合脳」総括班

連絡先: 井本 敬二 (生理学研究所 神経シグナル部門) tel: 0564-59-5886, e-mail: training@nips.ac.jp

URL: <http://www.nips.ac.jp/training>

【関連企画】

2005年 7月 31日(日) ~ 8月 1日(月)午前

自然科学研究機構 生理学研究所 レクチャーコース

『バイオとナノテクのアプローチ融合による生体センサー分子機構の解明に向けて』

文部科学省特定領域研究「統合脳5領域」レクチャーコース

『神経科学の先端技術: 分子・細胞から個体システムまで』